

平成14年度会務・会計報告



幹事長報告

幹事長 谷 義 一

はじめに

平成14年度日本弁理士クラブ幹事会は、「日弁2002：未来への挑戦、一步前進、自分の足で」をスローガンとして活動して参りました。「日弁2002」は、単に平成14年＝西暦2002年の意味だけでなく、日弁5会派の総員数おおよそ2000人にプラスの気持ちを込め、総員2002名の叡智を結集し、弁理士の未来像を挑戦的に考えていこう、という意味合いを持たせたものです。

4月に公布された「弁理士法の一部を改正する法律」により、弁理士が訴訟代理人として関与可能になるなど、弁理士に対する世間の期待が高まる一方で、弁理士制度に対峙するロースクール構想への方策や国家知財戦略についての課題が山積しました。これまで以上に議論を重ねる必要が生じた中、特に政策委員会の諸先生には大変なご協力を賜り、日弁としての見解をまとめて下さいました。こうした活動を振り返ってみると、改めて、我々弁理士の今後の活躍が世間から期待されていることを痛感いたします。一方、知財サイクルにおける弁理士の役割は、訴訟などに限られるものではなく360度全方位であるため、権利取得という本来の業務をおろそかにすることなく、価値評価、ライセンス等々の権利行使にも十分貢献していくことが必要だと常々感じております。いずれにせよ、これらは我々自身の問題ゆえ、傍観者であってはなりません。我々の道は我々自身の足で切り拓くよりほか、一步も前進できないのであります。そこで上記のスローガンを掲げた次第です。

日弁が築いた55年の歴史の重みを感じながら、日弁の理念を大切に、各会派の先生方のご意見を拝聴しながら、また、不慣れな点についてはご指摘い

ただきながら、幹事会一丸となって会務を遂行して参りました。平成14年度は日弁の笹島富二雄会員が日本弁理士会会長であり、正副会長会を十分に支援し、意見具申を行い、日本弁理士会の活動を側面より支えていくことを第一義として活動しました。

活動報告

1. 特定侵害訴訟代理に関する能力担保研修について

平成13年1月からの弁理士法施行に引続き、平成14年4月17日に「弁理士法の一部を改正する法律」が公布され、弁理士が訴訟に代理人として関与できるようになりました。これを受けて、特定侵害訴訟代理に関する能力担保研修について、昨年度に引続き、受講者の研修時間や人数制限等の課題を中心に議論しました。

2. 裁判管轄に関する検討

特許権等の侵害訴訟に関する第二審の裁判管轄権について、その管轄のあり方を検討しました。判決の安定性、予測可能性、判断の均一性、特許制度に対する信頼性を確保するなどの点で、東京高裁への専属管轄化が望ましいとの意見があった一方、地理的要素を考慮し地方会員の利便性を図る措置や、中小企業の訴訟経済等についての配慮が必要だとの意見も多く出されました。日弁としては、東京高裁を専属とせず大阪高裁も競合管轄として存在すべき、との見解を報告しましたが、我々弁理士を取り巻く環境が変化しつつある中で、よりユーザフレンドリな制度の構築に向けて、さらには、知財高等裁判所設置問題の動向も視野に入れつつ、今後も検討すべき課題であるように思料しました。（なお、検討結果を報告した約1年後の平成15年7月16日に、民事訴訟法の改正により、知的財産権関係訴訟の管轄の特例が規定されました。本文では割愛しますので各位でご確認ください。）

3. 法科大学院／知財ロースクール構想の検討

現行弁理士制度の中でどのように対処していくべきか、他の士業界との絡みも含め、議論を交わしました。各人の見解に相違があり、その時点で日弁としての結論を一本化することはありませんでしたが、世間の動向を見極めつつ、今後、具体的な方策が採られることでしょう。

このほか、常議員会の職務権限や役員制度について、新会館購入の件などについても議論しました。これらは、運営上、大きな問題であり、結論は先送りされたものの、引続き討議される議題と考えております。

また、役員選挙につきましては、会務活動も終盤戦を迎えた最中、急遽、再選挙が行われました。選挙対策委員の先生方はじめ皆様にご協力をいただきましたが、わずか100票ほどの差であと一步及ばず、誠に残念な結果となりました。平成13年度より開始の新制度により一層なじみ、「日弁2002」の総力を十分に発揮できる環境作りを目指してきましたが、課題の残る選挙戦となりました。

弁理士総数が5,000人を超える今日において、日弁内部の組織固めを一層強化すると共に、無党派層や外部に対して如何に日弁の存在意義を知っていただくかがポイントとなると思いますので、引続き、ホームページ委員会や会報委員会等で情報発信を行っていただきたく思っております。

むすびに

各種検討事項について積極的に議論してくださった政策委員会の諸先生方、日弁の情報発信の基盤をお作りいただいたホームページ委員会および会報委員会の諸先生方、規約、協議の件に関しご検討くださった関係各委員会の諸先生方、会務にご尽力賜りまして誠に有り難うございました。また、各派幹事長におかれましては、日頃から会派の取りまとめにご尽力いただき、また正副幹事長の意向を受けて会務に迅速にご協力いただき、感謝に絶えません。そして、日弁相談役、役員をはじめ、日弁会員の諸先生方のご指導とご支援に厚く御礼申し上げます。



選挙対策委員会 (協議委員会) 報告

委員長 和田 成 則

(1) 開催回数

協議委員会(拡大協議を含む)	7回
選挙対策委員会	2回
三派協議会	2回

(2) 委員会の構成

委員長	和田 成則(無名)
副委員長	増井 忠式(PA)
	杉本ゆみ子(春秋)
	増田 竹夫(南甲)
	亀川 義示(無名)庶務
	稲木 次之(稲門)
委員	福田 賢三(PA)
	福村 直樹(PA)
	古関 宏(PA)記録
	玉真 正美(春秋)
	小泉 雅裕(春秋)
	澤木 紀一(春秋)
	真田 有(南甲)
	金本 哲男(南甲)
	中村 仁(南甲)
	村上 友一(無名)会計
	津久井照保(無名)
	須藤 雄一(無名)
	飯塚 義仁(稲門)

(3) 審議の結論

各候補者の決定

会長	下坂スミ子(無名)
副会長	石田 喜樹(南甲)
同	峯 唯夫(無名)
同	吉田 維夫(春秋)
同	大西 正悟(PA)
監事	江原 望(PA)
同	川北 武長(南甲)
同	細井 勇(春秋)

常議員 小林 純子（PA）
 同 狩野 彰（PA）
 同 中山 健一（PA）
 同 佐藤 一雄（春秋）
 同 有原 幸一（春秋）
 同 橋本 清（春秋）
 同 中村 修身（春秋）
 同 松田 治躬（南甲）
 同 鈴木 正剛（南甲）
 同 恩田 誠（南甲）
 同 江崎 光史（無名）
 同 高久浩一郎（稲門）

(4) 選挙の結果

開票日 平成14年11月26日（火）
 会長選挙 無投票当選
 副会長選挙 無投票当選
 監事選挙 無投票当選
 常議員選挙 無投票当選

(5) 当選祝賀会

平成14年12月10日（火）
 於：如水会館

(6) 日弁・連合東海地区懇談会

平成14年10月28日（月）
 於：ホテルキャッスルプラザ

(7) 経過説明

本年度は第1回日弁協議委員会を平成14年5月に立ち上げ、急ピッチで日弁各派、連合及び西弁と協議いたしました。

その結果、会長選挙については連合及び西弁の共同推薦をいただいて下坂スミ子候補が当選できました。

副会長選挙については、当初から日弁4名、連合2名（同友1名、弁ク1名）、西弁1名の立候補者数の申告があったが、最終段階に至るまで変化がなく、候補者全員が当選できました。

監事選挙については当初から日弁3、連合1、西弁1の立候補者数であったため、全員当選できました。

常議員選挙については、当初日弁内で14名の可能性があったが、日弁内で協議の結果12名に落ち

着き、連合5、西弁3合計20名の立候補者数となり、全員当選することができました。

本年度特筆すべきことは、平成15年総括副会長として当選していた亀井弘勝先生が役員就任直前の平成15年2月15日急逝したことであります。

亀井弘勝先生の急逝に伴い、総括副会長のみ役員再選挙が行なわれることになりましたが、それに伴い選挙対策委員長が私から榊澤襄先生にバトンタッチされました。



会報委員会報告

委員長 中田 和博

平成14年度の会報委員会の活動について、以下のとおりご報告いたします。

(1) 委員会の構成

委員長 中田 和博（南甲）
 副委員長 松井 伸一（PA）会計
 同上 伊藤 温（春秋）
 同上 苫米地正敏（南甲）書記
 同上 江藤 聡明（無名）
 同上 永井 冬紀（稲門）
 委員 河合 千明（PA）
 同上 樋口 和博（春秋）
 同上 小塚 敏紀（春秋）
 同上 須田 浩史（南甲）
 同上 河原 正子（無名）
 同上 菊池 桂子（稲門）

(2) 会合及び審議内容

第1回編集会議

日時：14年5月8日 2時から4時まで
 場所：弁理士会館3F 第3会議室

議題：

1. 幹事長より挨拶 谷 義一 先生
2. 諮問事項の確認
 - (1) 会報の発行
 - (2) ホームページ委員会への情報提供
3. その他の要望・審議事項等

- (1) 会報を電子媒体で提供することの可否
- (2) 今後の予定等

第2回編集会議

日時：14年6月7日 2時から4時まで

場所：弁理士会館3F 第3会議室

議題：

- 1. 前回の議事の確認
- 2. 会報の掲載内容、記事依頼の分担・確認等

第3回編集会議 7月10日 2時から4時まで

場所：弁理士会館3F 第3会議室

議題：

- 1. 日弁会報の日弁HPへの掲載について、HP委員会とのすり合わせ
- 2. 会報の原稿依頼等についての確認
- 3. 会報委員会によるHP掲示板（幹事会用）の利用について
- 4. 以後の編集会議はHP掲示板と電子メールの活用によること

(以上)

規約委員会報告

委員長 小池 寛治

平成14年度の規約委員会の構成及び審議内容等につき、次の通り報告します。

1. 委員会の構成

委員長	小池 寛治 (PA)
副委員長	橋本 清 (春秋)
	青木 博通 (南甲)
	西 良久 (無名)
	杉村 純子 (稲門)
	佐野 邦廣 (PA)
委員	島野 公利 (春秋)
	河野 誠 (南甲)
	小塚 善高 (無名)
	高久浩一郎 (稲門)
	川野 広 (PA)

2. 諮問事項

日弁規約の改正の必要が生じたときの改正案の作成

3. 審議経過

規約改正の必要が生じなかったため審議するに及ばなかった。

ホームページ委員会報告

委員長 有原 幸一

平成14年度のホームページ委員会の構成ならびに会合および審議内容について、次のとおりご報告いたします。

1. 委員会の構成

委員長	有原 幸一 (春秋)
副委員長	谷田 拓男 (PA)
	小林 良博 (春秋)
	井上 春季 (南甲)
	土井 健二 (無名)
	北野 好人 (稲門)
委員	鈴木 利之 (PA)
	速水 進治 (春秋)
	高城 貞晶 (春秋)
	恩田 誠 (南甲)
	僧野 兼世 (南甲)
	加藤 和彦 (無名)
	佐々木敦朗 (無名)
	須永 浩子 (稲門)
	小西 恵 (稲門)

2. 会合および審議内容

第1回 開催日時：平成14年5月10日

午後6時～8時

議 事：日弁HPの維持管理強化、会報との連携、規約の掲載、理念の議論、外部への情報発信など。

(上記会合以外に、随時、日弁HP委員専用の掲示板上でHPの維持・管理について

審議)

3. 主な更新

- 平成14年5月15日 トップページ更新(幹事会連絡用掲示板を設置)
- 平成14年6月吉日 トップページ更新
- 平成14年度日本弁理士クラブ谷幹事長ご挨拶掲載、日本弁理士クラブ規約アップ。
- 平成14年7月12日 トップページ更新日本弁理士クラブ規約参照のためのID、パスワードをオンラインで設定できるようにする。
- 平成14年8月8日 西日本弁理士クラブとのリンクを設ける。
- 平成14年10月23日 平成15年度日本弁理士会役員定時選挙「立候補者の紹介」掲載。
- 平成14年3月20日 役員再選挙のためのトップページ更新。

4. まとめ

平成14年度は、委員長自体がHPビルダーの習得から始めるという状態でした。しかし、過去に蓄積された資産は大きく、そして、各委員の協力もあったので、HPを維持することができました。また、次年度を、西岡邦明先生(PA)に引き継いでいただくことができました。

平成14年度会合行事記録

副幹事長 渡辺敬介

[主な会合]

- 幹事会(拡大幹事会) 13回 および
- 正副幹事長会 7回
- 相談役会 5回
- 政策委員会 12回(各部会を含む)
- 協議委員会(拡大協議委員会)14回
(内6回は再選挙対応の第二次協議委員会)
- 会報委員会 会合4回
(e-メール、HP掲示板により随時)
- 規約委員会 0回
- HP委員会 会合1回

(HP掲示板により随時)

- 役員選出懇談会 1回
- 総会 2回
- 例会 3回

[その他会合]

- 西日本弁理士クラブとの懇談会
平成14年4月22日 東京
- 三派協議会
平成14年6月29日, 7月13日, 9月7日
- 西日本弁理士クラブ旅行会
平成14年7月13, 14日 鳥羽
- 弁理士連合クラブ旅行会
平成14年9月7, 8日 箱根
- 弁理士連合クラブ役員当選祝賀会
平成15年1月29日 霞ヶ関東京会館
- 西日本弁理士クラブ事情説明会
平成15年3月4日 東京

[主な行事]

- 日弁旅行会
平成14年6月29, 30日 熱海
- ゴルフ大会
平成14年6月30日 西熱海ゴルフ場
- 研修会
平成14年10月2日 日本弁理士会会議室
- 日弁テニス大会
平成14年11月10日 朝日生命久我山スポーツセンター
- 日弁役員当選祝賀会
平成14年12月10日 如水会館
- ボーリング大会
平成14年12月13日 田町ハイレーン
- 新年会
平成15年1月17日 東商スカイルーム
- 西日本弁理士クラブとの政策検討会
平成15年2月8, 9日 旅亭紅葉(大津)
- 例年参加している日弁・連合同東海地区懇親会と西日本弁理士クラブ主催現役員慰労会及び新役員激励会には不参加

平成14年度総会承認事項

第1回総会（平成14年4月25日）

- (1) 平成13年度決算報告の承認を求める件
- (2) 平成14年度事業計画の承認を求める件
- (3) 平成14年度予算の承認を求める件
- (4) 平成15年度日本弁理士会役員の推薦及び日弁役員選任に関する件

第2回総会（平成15年1月17日）

- (1) 議長報告
平成15年度日本弁理士クラブ幹事長及び政策委員長選任報告
- (2) 議事
平成15年度日本弁理士クラブ副幹事長、幹事、監事選任の件
(文責 平成14年度副幹事長 藤沢 則昭)



平成14年度最終会計報告

副幹事長 吉岡 宏嗣
(平成14年度会計担当)

第25回ボーリング大会報告

稲門弁理士クラブ 菊地 保宏

第25回日弁ボウリング大会は50名の参加により、平成14年12月13日（金）に田町ハイレーンで開催されました。

上位6名のトータルピンで争う各派対抗の団体戦は、トータル2,889ピンの春秋会が優勝し、平成9年度からの6連覇を達成しました。2位は南甲弁理士クラブで昨年の3位からランクアップしました。

3ゲームトータルピンで争う個人戦は、中尾俊輔会員（春秋）552ピンのスコアで優勝しました。

レディース戦は梅田綾子会員（春秋）が432ピンで優勝しました。

さらに、ハイゲームの1位は中尾俊輔会員（春秋）が204ピンで獲得しました。

詳しい成績は次の通りです。

【団体戦】

優勝：春秋会	2,889ピン
2位：南甲弁理士クラブ	2,845ピン
3位：P A会	2,642ピン
4位：無名会	2,506ピン
5位：稲門弁理士クラブ	2,346ピン

【個人戦】

優勝 中尾 俊輔（春秋） 552ピン

2位	樋口 和博 (春秋)	531ピン
3位	柏木 慎史 (南甲)	530ピン
4位	伊丹 勝 (南甲)	505ピン
5位	矢崎 和彦 (無名)	500ピン
10位	磯田 志郎 (春秋)	465ピン
15位	清水 善廣 (春秋)	444ピン
20位	梅田 綾子 (春秋)	432ピン
25位	市川 誠 (春秋)	410ピン
30位	杉村 純子 (稲門)	394ピン
35位	藤倉 大作 (南甲)	380ピン
40位	涌井 謙一 (無名)	349ピン
45位	須永 浩子 (春秋)	328ピン
B B	小林 生央 (P A)	291ピン

【レディース戦】

優勝	梅田 綾子 (春秋)	432ピン
2位	杉村 純子 (稲門)	394ピン

【ハイゲーム】

1位	中尾 俊輔 (春秋)	204ピン
2位	矢崎 和彦 (無名)	198ピン
3位	樋口 和博 (春秋)	196ピン



第13回テニス大会報告

P A会幹事 平 山 洲 光

P A会連続優勝更新中！

平成14年度の第13回日弁テニス大会は、平成14年11月10日、快晴、朝日生命久我山のテニスコート5面において、P A 2、春秋 2、甲南、稲門、無名の7チームによる総当戦を行い、P A会が、平成11年度第10回以来4年連続で優勝を飾りました。

順位は下記の通りですが、この結果からお分かりの通り、春秋会、無名会、甲南クラブの追い上げが激しく、薄氷を踏む思いでP A会第1チームが優勝しました。P A会幹事として反省点を挙げれば、昼休みに元気付けにビールを飲まないこと、相手や応援が誰でも格好いいプレイをしようとしめないこと等です。

さて、試合後は、表彰式を兼ねた楽しい懇談会です。藤沢則昭日弁副幹事長の挨拶に引き続き、乾杯、コートでの敵味方は忘れて歓談に花咲く一日でした。

試合結果

優勝	P A会 (第1チーム)	17.0点
準優勝	春秋会 (Bチーム)	16.5点
第3位	無名会 (ジャンケン勝)	14.5点
第4位	P A会 (第2チーム)	14.5点
第5位	南甲弁理士クラブ	12.5点
第6位	春秋会 (Aチーム)	5.0点
第7位	稲門弁理士クラブ	4.0点